

非PFAS

A火災用添加剤

GreenWet グリーンウェット

環境に
やさしい

優れた
消火性能

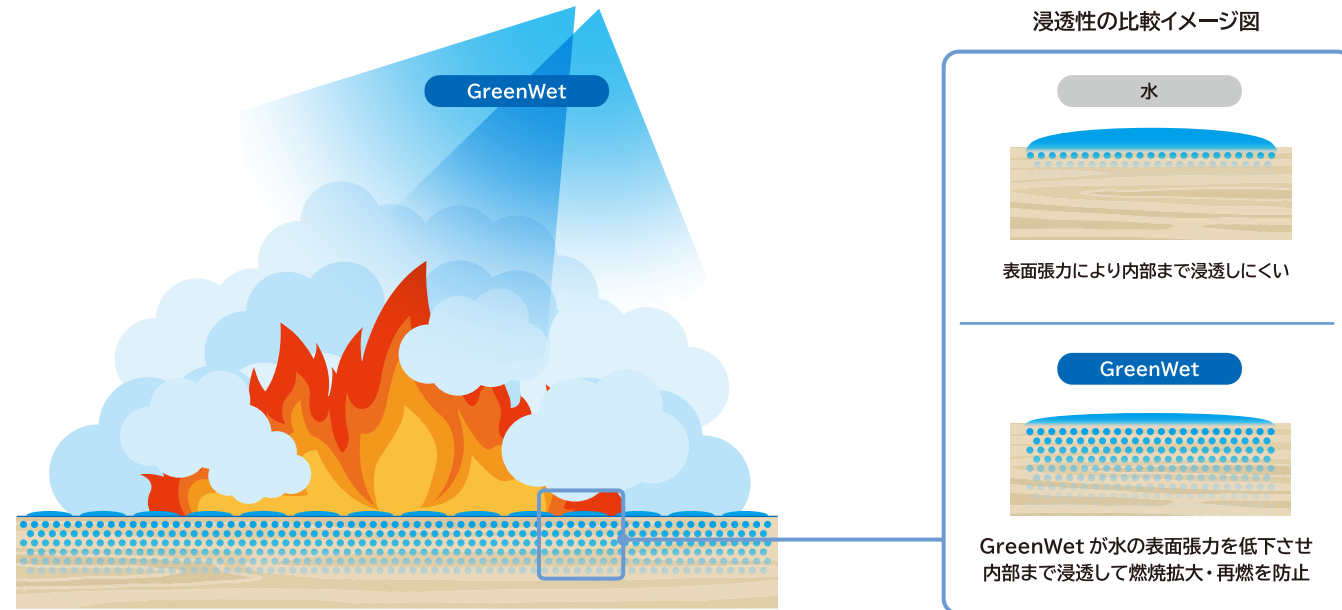
圧倒的な
浸透性

水質汚濁防止法の一般排水基準をクリア

林野火災や建物火災に有効な
ふっ素フリー消火用添加剤

浸透性のイメージ

浸透性の比較イメージ図



A火災用添加剤

日本消防検定協会認定の型式取得品



商品名	GreenWet
種別	特定初期拡大抑制機器
型式	A火災用添加剤
型式番号	特評第286号
希釈容量濃度	0.5%
水種	淡水、海水
使用温度範囲	+2.5～+30℃

物理的性状

外観	淡黄色透明液体
比重	1.011(20℃)
水素イオン濃度	7.57(20℃)
粘度	1.33cSt(mm ² /s)(20℃)

取扱い上の注意事項

1. 他の消火剤と混合して使用しないでください。本来の消火性能を発揮できなくなるおそれがあります。
2. 使用温度は、+2.5℃～+30℃です。使用温度範囲以外での使用・保管は本来の消火性能を発揮できなくなるおそれがあります。
3. プレミックス(あらかじめ水により希釈しておくこと)使用はしないでください。
4. 希釈水は淡水又は海水を使用してください。化学物質等で汚染された水での使用は本来の消火性能を発揮しない場合があります。
5. 表示された用途以外には使用しないでください。
6. 本製品は泡消火薬剤でないため、CAFSでは使用できません。

このカタログの記載内容は2025年9月現在です。
商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

NDC 日本ドライケミカル株式会社

電話受付時間 9:00～12:00 13:00～17:00(土、日、祝日を除く)

<https://www.ndc-group.co.jp>

ご用命は信頼のある当店へ

優れた環境性能と効果的な消火性能を両立した次世代型消火用添加剤。

林野火災や建物火災（A火災※1）は火災全体の大部分を占めており、これらの消火活動には主に水が使用されています。しかし、水は表面張力が高いため可燃物から流れ落ちやすく、実際に消火に寄与するのは放出量のわずか 5 ～ 10%程度とされています。その結果、大量の水が必要となり、「水損」と呼ばれる二次被害が発生する場合も少なくありません。この課題を解決するために、A火災用添加剤「GreenWet」を開発しました。本製品を水に混ぜることでその表面張力を低下させ、燃焼物への浸透性を飛躍的に向上させます。これにより、消火に必要な水量を削減しつつ、優れた消火性能を実現。さらに、水質汚濁防止法の一般排水基準※2をクリアし、環境への負荷を最小限に抑えます。また、泡にして使用しないため、火災後の現場復旧を迅速に進めることが可能です。「GreenWet」は、日本消防検定協会の特定機器評価※3に合格した製品で、環境性能と効果的な消火性能を両立した持続可能な未来に貢献する次世代型消火用添加剤です。

1 水質汚濁防止法の一般排水基準をクリア

水質汚濁防止法に定められた一般排水基準の全項目において基準値未満であり、使用後の水溶液が河川や海に流れ込んだ場合でも、著しい環境影響を及ぼさない成分を使用しています。

2 環境にやさしいふっ素フリー

非PFAS

環境に配慮した本製品は、PFOS・PFOA・PFHxSなどの有機ふっ素化合物を一切含みません。さらに、本製品は、生分解性に優れ、水生生物への有害性が極めて低いことから、河川などへ流出した場合でも水生生物などの生態系への影響は少ないです。

3 現場復旧が容易で残火処理にも活躍

従来のA火災用泡消火薬剤とは異なり、本製品は水に添加して泡として放射させないため、使用後の現場復旧が容易です。また、消火作業後の残火処理にも活用できるため、火災現場での対応がより迅速かつ効率的に行えます。



泡で放射させないため、使用後の現場復旧が容易

4 低濃度で優れた消火性能を実現

本製品は、0.5%に希釈して使用するA火災用添加剤です。従来のA火災用泡消火薬剤を希釈容量濃度 1.0%で使用するのと比べて、同量で2倍の水溶液を調製できます。

5 日本消防検定協会の性能評価に合格

特定機器評価において、業界で初めて「特定初期拡大抑制機器・A火災用添加剤」として性能評価試験に合格し、型式を取得しています。

※1 A火災：林野火災や建物火災で燃える木材、紙、繊維、プラスチック、ゴムなどによる火災

※2 一般排水基準：人の健康に係る被害を生ずる恐れのある 28 種類の物質（重金属などの有害物質）や、水の汚染状態を示す 15 項目に対してそれぞれ基準値が定められており、GreenWet はその全項目で基準値未満です。

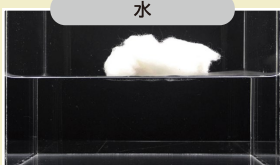
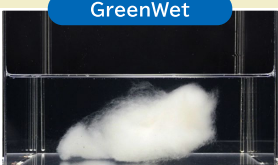
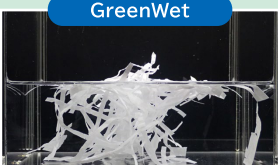
※3 特定機器評価：新技術等により消防用機械器具等として優れた機能等を有するもので技術上の規格等の定めがないものについて、日本消防検定協会が依頼に応じて基準を検討し、性能の評価をしています。

6

高い浸透性と濡れ性による優れた消火性能

A火災に対する消火性能は水に比べて4倍（日本消防検定協会評価）。紙や綿には圧倒的な浸透性、ゴムやプラスチックには高い濡れ性を発揮し、さまざまな素材に対して優れた消火性能を実現します。

浸透性の比較

木板	 水は浸透しにくい	 完全に浸透	実験動画 
綿	 水は浸透しにくい	 完全に浸透	実験動画 
紙	 水は浸透しにくい	 完全に浸透	実験動画 

GreenWetと水の消火比較

本製品を水に混ぜることでその表面張力を低下させ燃焼物への浸透性を飛躍的に向上させます



※ 動画で使用しているGreenWetの希釈容量濃度は0.5%です。

使用方法

混合方法

下記のいずれかの方式でGreenWetを水に混合してください

- ラインプロポーショナー方式
▷混合装置で調整器の設定値を0.5%として混合
- 消防車付属のポンププロポーショナー方式
▷混合装置の設定値を0.5%として混合

放射方法

泡消火薬剤ではないため、スムーズノズルや散水ノズルを使用してください（泡ノズルは使用不可）



※ 放射イメージ